

仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員の希望者全員の正社員化を。

めざせ、均等待遇。

なくせ、差別！

ユニオンは労基法裁判に勝利するぞ！

広島平和行動

未来



全労協・郵政産業労働者
ユニオン長崎中郵支部
機関紙・「みらい」
NO. 3778
17年8月8日(火)
・Fax 095-828-1953



おはようございます。
8月6日広島は72回目の原爆忌を迎えました。広島では5日から6日にかけて多くの平和行動が行われました。長崎からも原田執行委員が他の参加者とともに平和行動に参加し平和を祈念し、また交流を行いました。

8月5日広島へ向かう
原爆ドーム前広場で行われる、17ピースサイクル広島到着集会はじめ、関連企画に参加するためだ。時間が少しかつたので原爆ドームの周辺を歩いてみた。

昨年引き続き参加した私はあらためて、核兵器のない平和を願う方々や団体が多いのにびっくりする。老若男女さらには海外から来られた方も多い。11時、ピースサイクルのメンバーが到着。30分ほどの集会后、広島支部の新田さんの案内でのアメリカ軍岩国基地の見学ツアーに参加した。

片道約1時間。錦帯橋を見つつ米軍兵士の居住区で問題となつた愛宕山の愛宕神社に行く。その後、岩国基地の滑走路側から基地の動きを7年間も写真で撮り続けている戸村さんの説明を受ける。
滑走路の沖合移転に伴い、従来より約1.7倍に拡大され、さらに大型の輸送艦も接岸できる極東最大のアメリカ軍基地となつた岩国基地。その大きさに驚くとともに、有事の際には真っ先

に標的とされるに違いないと思うと寒気もする。



8・6ロシマ平和へのつどい2017

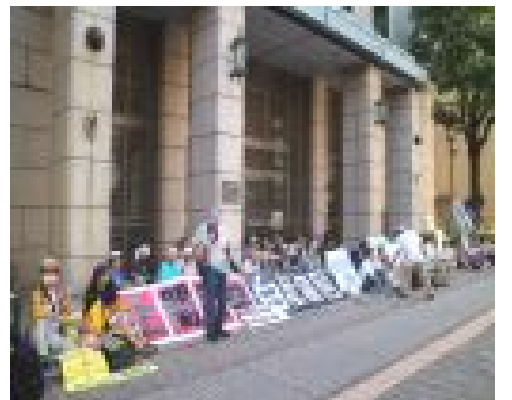
木原省治（原発はこめんだヒロシマ市民の会代表）の開会あいさつから始まりました。

長崎から

平野伸人（元全国被爆二世教職員の会代表）さんが挨拶され、高校生1万人署名活動実行委員会を代表して長崎の8名の高校生が、参加した動機や日々の活動を報告しました。同じ長崎の人、しかも若い方々の思いを聞くに誇らしく思いました。

岩国から

岩国市議の田村順玄さんが、岩国が抱える米軍基地との関係の現状を報告されました。



記念講演では、

武藤一羊（政治評論家、ピースプルズ・プラン研究所運営委員）さんが「安倍政権を倒してどんな社会をつくるのか」象徴天皇制を超える展望を論じよう」と題して、公権力を私物化した法の支配を冷笑する安倍マフィアともいうべき現政権を厳しく批判しました。最後に「市民による平和宣言2017」を宣言し集会を締めくくりました。

夜遅くに人が途切れる事のない平和公園付近を通り、72年が経つ今なお、人の心から原爆や核が消えることは無いのだ、と思いつながら宿へと戻りました。

その後は原爆ドーム前から中国電力本社前までデモ行進。脱原発座り込み行動で広島での活動を終えました。

最近思うのは10代20代の若い方の参加で、その姿はエネルギーに満ち溢れ、私たちの思いが引き継がれて行くのを見ると頼もしく感じました。



8月6日 朝
原爆ドーム周辺はもの

期間雇用パート労働者の皆さん! 困りごとは職場の郵政ユニオンへご相談を。

1 集-山本, 2 集-向井, 3 集-山田, 郵便-高田, ゆうちょ銀-上筋, 東-松岡, 他支部・分会の役員へ。